



定例記者会見

- インドネシア知事トップセールスについて
- 台湾トップセールスについて
- 八代港における大型クルーズ船の安全な入出港ルールの策定について
- くまモンのヨーロッパプロモーションについて
- 熊本県における企業等の農業参入の状況について

1 インドネシア・バドミントン協会会長との意見交換



2 熊本県観光PRセミナー



3 現地経済界との交流会（ジャカルタ）



4 バリ州知事 表敬訪問



台湾でのトップセールスについて

トップセールスの概要

出張期間：平成27年6月17日（水）～6月18日（木）

参加予定：約20人

熊本県知事、熊本県議会議長、熊本市副市長、熊本市議会副議長、熊本県商工会議所連合会、熊本経済同友会、熊本県観光連盟、熊本空港ビルディング(株)、熊本国際観光コンベンション協会等

主なスケジュール

日 程	主な行事	場 所
6月17日（水）	○チャイナエアライントップセールス	台北市内
6月18日（木）	○新・日本旅遊節オープニングセレモニー	

台湾でのトップセールスについて

①チャイナエアラインへのセールス

日 時

平成27年6月17日(水)10:30~11:10

訪問先

チャイナエアライン台北支店

面会者

孫会長・林社長(予定)

内 容

10月末からの台湾高雄線の定期便化要望

参加者

熊本県知事、熊本県議会議長、
熊本市副市長、熊本市議会副議長、
熊本県商工会議所連合会、熊本経済同友会、
熊本県観光連盟、熊本空港ビルディング(株)、
熊本国際観光コンベンション協会 等

台湾でのトップセールスについて

②新・日本旅遊節

開催期間

平成27年6月18日(木)～21日(日)

会場

花博公園争艶館(台北市)

概要

チャイナエアライン等が主催する訪日旅行プロモーションイベントにおいて、くまモンを活用し、熊本をPRする展示ブースを出展

関連行事

オープニングセレモニー(6月18日10:30～)に
熊本県知事、熊本県議会議長、熊本市、
熊本県商工会議所連合会、熊本県観光連盟、
熊本空港ビルディング(株)、
熊本国際観光コンベンション協会等出席予定

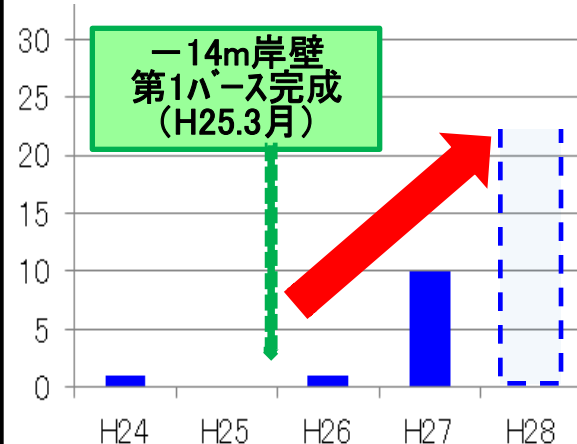


八代港における大型クルーズ船 の安全な入出港ルールの方策

コスタ・アトランチカ(8.6万トン級) [平成26年10月入港]



外国籍クルーズ船の入港状況





大型クルーズ船の寄港予定 (平成27年度)

	入港予定日	船名	総トン数 (乗客定員)
1	6/14 (日)	スカイシー・ゴールデン・エラ	7.2万トン (1814人)
2	6/29 (月)	ボージャー・オブ・ザ・シーズ	13.7万トン (3114人)
3	7/6 (月)	ボージャー・オブ・ザ・シーズ	13.7万トン (3114人)
4	7/23 (木)	クァンタム・オブ・ザ・シーズ	16.7万トン (4180人)
5	8/12 (水)	レジェンド・オブ・ザ・シーズ	6.9万トン (1804人)
6	8/29 (土)	ボージャー・オブ・ザ・シーズ	13.7万トン (3114人)
7	9/20 (日)	クァンタム・オブ・ザ・シーズ	16.7万トン (4180人)
8	10/1 (木)	クァンタム・オブ・ザ・シーズ	16.7万トン (4180人)
9	11/6 (金)	コスタ・アトランチカ	8.6万トン (2114人)
10	1/1 (金)	クァンタム・オブ・ザ・シーズ	16.7万トン (4180人)



航行安全対策の策定 (16万、22万吨級)

安全な入出港をしていただく上で
必要となる運航ルール
(航行時の風速や接岸時の速度
などの条件等)

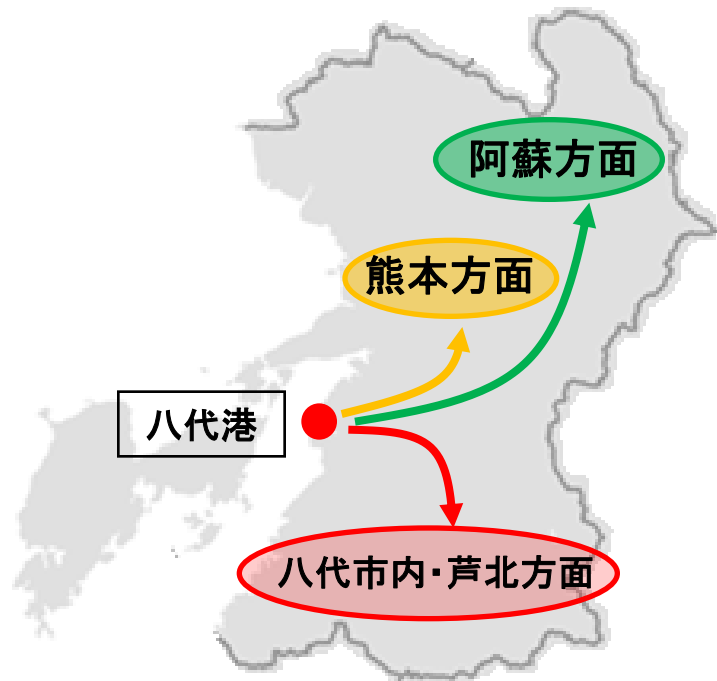


夜間出港の効果

熊本県全域への滞在時間の増加

これまで、日の出後(6時頃)の入港、日没前(18時頃)の出港であったが、今回策定した「航行安全対策」により夜間出港が可能となります。

寄港当日の離岸・出港を踏まえ、23時の出港を想定した場合、観光地での滞在が約5時間長くなり、これまで以上に、県内への経済波及効果が期待されます。



入港【6時】 ———— ➡ 出港【18時 → 23時】

○阿蘇方面(移動2.5時間)

滞在時間(旧基準) 1. 5時間 → (夜間出港) 6. 5時間

○熊本方面(移動1.5時間)

滞在時間(旧基準) 3. 5時間 → (夜間出港) 8. 5時間

○八代・芦北方面(移動45分)

滞在時間(旧基準) 5時間 → (夜間出港) 10時間

現地での滞在時間(阿蘇方面)

時	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
夜間出港する場合															
旧基準															

現地での滞在時間(熊本方面)

時	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
新基準															
旧基準															

現地での滞在時間(八代・芦北方面)

時	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
新基準															
旧基準															

現地での滞在時間 : ■
 移動時間 : ■
 出国手続き等 : ■

くまモンのヨーロッパプロモーションについて

◎第16回ジャパンエキスポ出場

- ・ 7月2日～5日開催
- ・ くまモンのステージパフォーマンス
- ・ くまモンブースでのグッズ販売、熊本PR

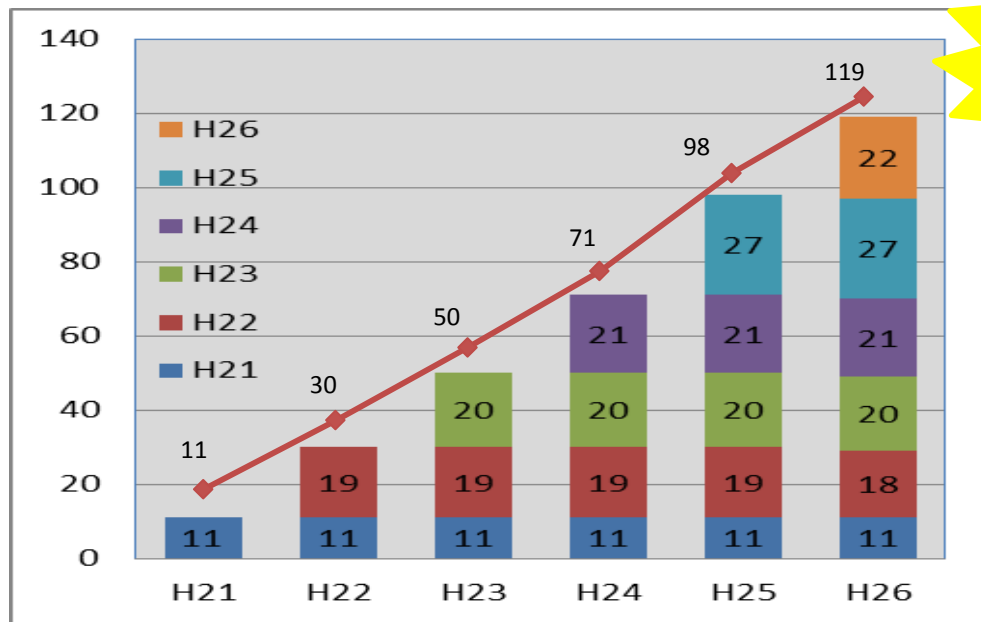


昨年度の様子

企業等の農業参入による成果

企業等の農業参入数

(件)

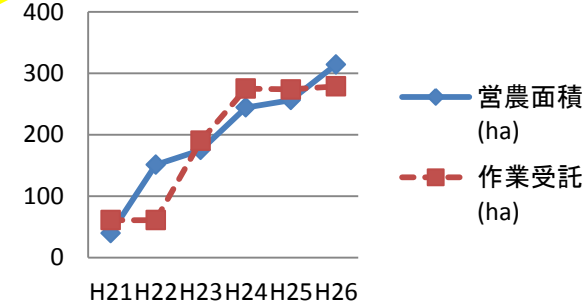


目標 H21~H27 100件

目標
達成

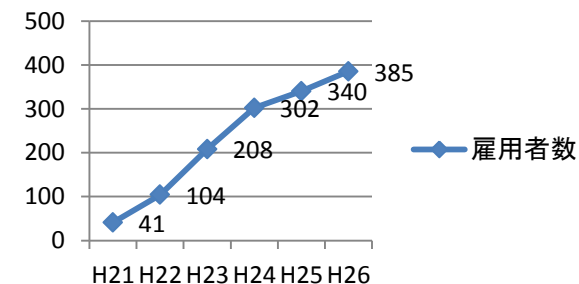
経営面積

(ha)



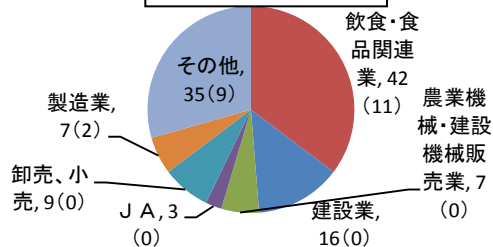
雇用者数

(人)



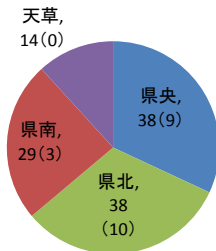
参入企業の業種と参入地域

業種別参入企業数



業種別では、飲食・食品関連業(42件)、建設業(16件)からの参入が多い。特に、飲食・食品関連業種の増加が目立つ。(31件→42件:H26に11件増)

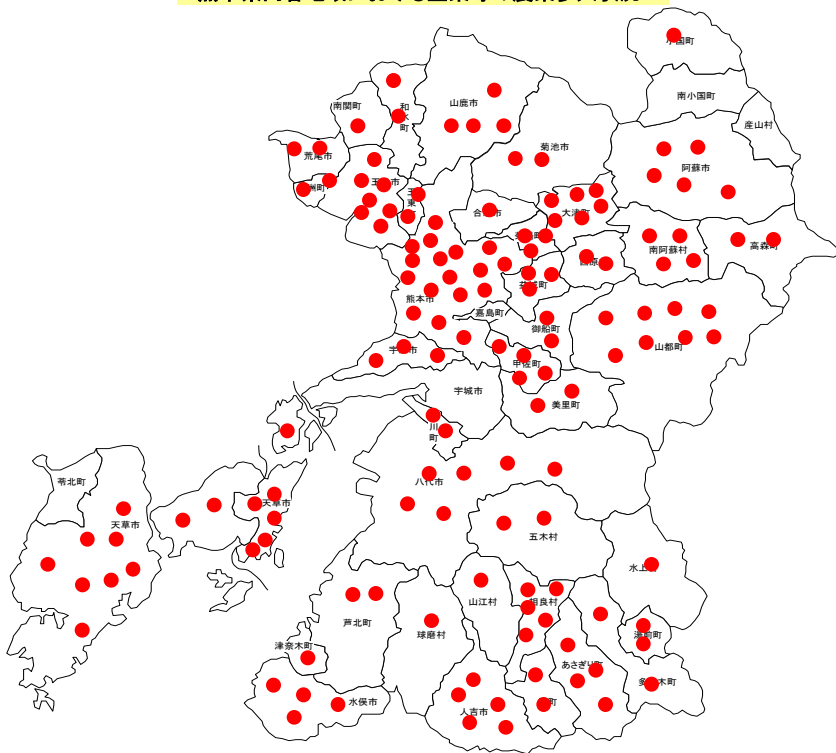
地域別参入企業数



※ ()内は平成26年度新規参入

地域別では、トータルでみると、県央(38件)、県北(38件)が一番多く、次に、県南(29件)天草(14件)の順となっているが、H26の参入では、県北(10件)が一番多く、次に県央(9件)、県南(3件)、天草(0件)の順となっている。

熊本県内各地域における企業等の農業参入状況



①地域産業の復興



株式会社あつまる山鹿シルク

■求人情報誌の発行

- ・山鹿市における養蚕業の復興
- ・輸出を視野に廃校を活用した無菌施設での絹糸生産による6次産業化にも取り組む

②大手コンビニチェーンによる県内初の農業参入



株式会社ローソンファーム熊本

■全国でコンビニを展開

- ・全国のローソンファームで初めて果物類専門に栽培
- ・栽培した果物は、九州・中国・四国・近畿エリアのローソン各店舗で販売
- ・県産柑橘「はるか」を使った新商品を製造販売